

L07b ジャック彗星 (C/2014 E2 (Jacques)) の偏光撮像観測

古荘 玲子 (都留文科大学/国立天文台), 土屋 智恵 (放送大), 渡部 潤一 (国立天文台)

ジャック彗星 (C/2014 E2 (Jacques)) は 2014 年 3 月 13 日に発見されたオールト雲彗星で、2014 年 7 月から 8 月にかけて約 6 等まで明るくなった。

我々は、国立天文台 (三鷹) 50cm 社会教育用公開望遠鏡および偏光撮像装置 PICO を用いて、彗星塵の偏光撮像観測を継続的に行ってきた。これまでの 10 年間で 15 彗星/核のデータを得ている。今回、本偏光サーベイの一環として、2014 年 8 月 9 日～8 月 16 日にジャック彗星の偏光撮像観測を行った。観測期間の彗星の位相角約 61° から 64° でのデータを取得することができた。

発表では、ジャック彗星の偏光観測結果について報告し、過去の我々のサーベイ結果との比較議論を行う。また、コマ中の偏光度分布についても議論する。